

システム開発演習4(FuzzySearch) - 企画書

～言語の不便を無くそう！ - SDGs(教育 & 不平等)～

○目的と背景

現在の文字認識技術では画像のゆがみや汚れなどにより、読み取った情報が誤っていることがあります。ですが、QRコードを使用することで読み取りの確実性を上げることが出来ます。

○提案内容

QRコードを読み取ることで手軽に翻訳した情報を得ることができるアプリを作成します。

○ターゲット

- 外国語に興味があるが、その学びたい言語を満足できるくらい理解していない子供や高齢の方
- 広告として多くの国籍の人が読むことができるモノにしたいが他の言語で書くスペースがあまりない人

※ただしターゲットはスマホなどのQRコードの読み取りができる機器を持っているものとする

○メリット

- 通常の文字認識アプリに比べて、文章を提供しているため読み間違いが起こらない。
- QRコードを使用することで小さなスペースでの読み取りが可能となり、汚れや破損に強くなります。

○機能

翻訳したいモノ(看板, メニュー)の近くにある対応したQRコードを読み取ることで、記載情報を取得します。取得した情報にある文章をアプリ側で設定した言語に翻訳を行う。アプリ内でのQRコードの作成もできる。

